

ごみ処理量検討作業部会の設置について（案）

1 設置の目的

「新循環のまち・ふくおか基本計画」（以下、「基本計画」という。）では、予測人口とごみ減量施策の効果を基にごみ処理量の目標値を設定しているが、近年の人口増加により、平成 25 年 5 月には、基本計画の平成 37 年度時点の予測人口を上回り、また、社会経済情勢の変化も加わって、数値目標と実際のごみ処理量との間に乖離が生じ始めている。

ごみ処理量の数値目標については、ごみの適正処理及び施設整備に影響を与える重要な要素であることから、環境審議会循環型社会構築部会にごみ処理量検討作業部会（以下「検討部会」という。）を設置し、これまでのごみ減量施策の進捗状況、ごみ処理量の推移の検証を行い、今後の人口増加、社会経済状況を踏まえた適正なごみ処理量の将来予測を検討することによって、基本計画の着実な推進を目指すもの。

2 検討部会の構成

(1) 位置付け

福岡市環境審議会循環型社会構築部会の内部に時限的に設置する。

(2) 構成員

循環型社会構築部会に所属する委員 9 名のうち、学識経験者、市民代表の 4 名とする。

(50 音順, 敬称略)

	氏名	所属・役職名
部会長	松藤 康司	福岡大学工学部 教授
委員	小出 秀雄	西南学院大学経済学部教授
委員	平 由以子	特定非営利活動法人循環生活研究所 理事長
委員	久留 百合子	株式会社ビスネット 代表取締役/消費生活アドバイザー

3 開催スケジュール

- 6 月上旬 : 第 1 回検討部会開催
- 8 月上旬 : 第 2 回検討部会開催
- 8 月下旬 : 循環型社会構築部会にて中間報告
- 10 月上旬 : 環境審議会総会にて中間報告
- 11 月上旬 : 第 3 回検討部会開催
- 12 月 : 循環型社会構築部会にて結果報告
- 1 月 : 環境審議会総会にて結果報告